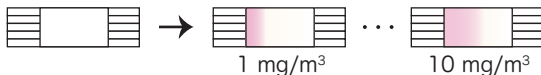


# DT27 ジベンゾオキサゼピン(CR)



実寸(約10cm)

感度	0.1 mg/m <sup>3</sup>
吸引量	ハンドポンプ 30 回吸引(1 回 100 mL), 自動ポンプ 3 リットル(3L)
色変化	ジベンゾオキサゼピンが存在する場合: 白色から赤～紫色に変色します。 
反応原理	ジアゾカップリング反応[Diazo-coupling] CR 剤 はジアゾ化[diazotization]試薬として作用します。生成されたジアゾニウム塩[diazonium salt]はブラットン・マーシャル[Bratton-Marshall]試薬と結合して特徴的なアゾ染料[azo dye]になります。
解説	検知管は1 つの指示層と1 つのアンプル(試薬溶液入り)で構成されています。指示層は、亜硝酸ナトリウム[sodium nitrite]を含浸させた活性シリカゲルで形成されています。アンプルには、ピリジン[pyridine]と 20% 塩酸 (1:1)[hydrochloric acid (1:1)]の混合物に N-(1- ナフチル)-エチレンジアミン塩酸塩[N-(1- naphthyl)-ethylenediamine hydrochloride]が含まれています。
検出方法	①検知管の両端を折る。 ②ハンドポンプで30 回(1 回 100 mL)または自動ポンプで3L 空気を送る。 ③アンプルを割る。 ④よく振り、アンプル内の薬剤を指示層に浸す。 ⑤色の変化を確認する。
選択性	この反応はCR 剤 のみです。
干渉性	特記事項なし
温度	10～50 °C ( 10 °C以下では加熱が必要 )
湿度	依存せず(反応過程で水が含まれるため)